



北浦っ子

令和4年度学校だより7月号
7月29日発行
延岡市立北浦小学校 No7
文責：校長 甲斐 憲一

明日から夏休みです！

早いもので、明日から待ちに待った夏休みです。子どもたちは、それぞれの目標に向かって、1学期を一生懸命頑張ってきました。学校のめざす児童像は『元気いっぱい・やる気いっぱい・思いやりいっぱい』ですが、この言葉を子どもたちは意識

しながら学校生活を送り、いろいろなことが「いっぱい」になってきました。とても素晴らしいことだと思います。基本的なことですが、それがきちんとできれば学校も落ち着き、学校の生活環境もよくなってきます。特に元気のよいあいさつが「いっぱい」になりました。しかし、自分一人の時や学校以外の時にできているかということ、あまりできていないというお話も耳に入ります。夏休みは、特に生活のリズムが乱れやすくなりますので、規則正しい生活に心がけたり、家族や地域でのコミュニケーションを深める上でも朝の「おはよう」から寝る前の「おやすみ」まで、いろいろなあいさつをしっかりとるように、家でもお話の機会をもってほしいと思います。

また、夏休みは家族とのふれあいを深めたり、夏休みにしかできない自然体験をしたりして、思い出に残る有意義な時間にしていただきたいと思います。



田んぼの草取り

6月に植えた田んぼの苗も約1ヶ月で30cm以上の高さに生長しました。稲と稲の間には雑草や水草などがたくさん生えてきたので、6年生が田んぼの草取りを行いました。松原さんから稲と雑草を間違えないように指導を受け、いざ田んぼの中へ！ビニール袋をもってたくさんの草を入れながら田んぼの中心に向かって突き進む子どもたち。さすが6年生！初めは少し入るのをためらっていましたが、無我夢中で草取りをがんばりました。これでしばらくは雑草も生えてこないことでしょう。収穫までの間、5年生と協力しながらしっかりとお世話を頑張ってもらいたいと思います。



【草取りに集中！】

着衣泳の授業

本校では毎年着衣泳の授業を行っています。海が近いので、水難事故に遭いやすいということもあり、海に落ちたときには慌てず、力を抜いて体を浮かせることの大切さを知り、実際にそれをプールで体験します。6年生は浮くのが結構上手でした。

これから夏休みに入ります。「自分の命は自分で守る!」「危ないところへは行かない!」ということが原則ですが、万一の時には、ここで学んだことを活かして身を守ってほしいと思います。



【上手に浮く6年生】

畑を作っています!

北校舎の北側の空き地を利用して、学校園を整備しています。保護者や地域の方々の協力を得て、子どもたちと協力しながら石拾いをして、少しずつ畑に近づいてきました。これから他の土や肥料を入れて、2学期には何か作物を植えることができるようになることを願い、こつこつと石拾いをしています。



【ただいま造成中!】

作物を育てることはもとより、育てた作物を自分たちで売ったりする体験も入れながら働くことの大事さを感じさせる豊かな体験活動にしていきたいと思っています。

あいさつ標語

学校のあいさつをさらによくしようということで子どもたちにあいさつ標語を募集しました。書かれた標語の中から厳選し、最優秀賞に6名選ばれました。

1年：松下 麗心 あいさつで 今日も明日も にっこにこ
2年：前田 湊 あいさつは 楽しい一日 第一歩
3年：日高 咲空 朝いちばん えがおの花咲く 元気なおはよう
4年：吉田 望美 あいさつで えがおのリレー つなげよう
5年：渡邊 香音 おはようは 心の花を 咲かす種
6年：松田 大ノ心 あいさつの 波が輝く 北浦小

みんな素晴らしい標語です。標語のようにどんどん北浦小のあいさつがよくなってほしいと思います。今後、最優秀賞の標語は、右の写真のように幟にして校門や地区の公民館などに設置したいと思えます。お楽しみに。

